



平成 31 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社プロトコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 神谷 健司
(東証 J A S D A Q ・ コード 4298)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 大出 章人
電話 052-934-2000

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 1 月 31 日開催の取締役会において、平成 31 年 4 月 1 日付で当社の完全子会社である株式会社バイクブロスと合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社を対象とする簡易合併・略式合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

株式会社バイクブロスは、バイク専門誌の発行、バイク専門サイトの開発・運営ならびにバイクパーツ・用品の通販等を手掛けるなど、バイク分野で専門性の高いサービスを提供してまいりました。しかしながら、経営環境が大きく変動する中、同社の業績は厳しい状況で推移しており、今後の収益改善も困難であると判断したことから、この度、当社のグーバイク事業とシナジーが見込まれる事業（バイク専門サイトの開発・運営）を除いた同社の不採算事業を停止の上、同社を吸収合併することといたしました。

この吸収合併により経営資源を集約し、グループ経営の効率化、コスト低減を実現することで、さらなる収益力の向上を目指します。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日	平成 31 年 1 月 31 日
合併契約締結日	平成 31 年 1 月 31 日
合併実行日（効力発生日）	平成 31 年 4 月 1 日（予定）

なお、本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併であり、株式会社バイクブロスにおいては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、それぞれ合併契約承認のための株主総会は開催いたしません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社バイクブロスは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

- (4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 名 称	株式会社プロトコーポレーション	株式会社バイクブロス
(2) 所 在 地	名古屋市中区葵一丁目 23 番 14 号	東京都千代田区神田三崎町二丁目 20 番 7 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 神谷 健司	代表取締役社長 渡邊 潤
(4) 事 業 内 容	新車・中古車、パーツ・用品等をはじめとした自動車関連情報ならびに生活関連情報サービスの提供	バイク専門誌の発行、バイク専門サイトの開発・運営ならびにバイクパーツ・用品の通販等
(5) 資 本 金	1,824 百万円	386 百万円
(6) 設 立 年 月 日	昭和 54 年 6 月 1 日	平成 11 年 12 月 20 日
(7) 発 行 済 株 式 数	20,940,000 株	7,450 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率 (平成 30 年 9 月末現在)	株式会社夢現 33.93% JPLLC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT(常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店) 6.59% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 4.93% BNYM NON-TREATY DTT (常任代理人 株式会社三菱 UFJ 銀行) 3.44% JP MORGAN CHASE BANK 385632 (常任代理人 株式会社みずほ銀行 決済営業部) 2.83%	株式会社プロトコーポレーション 100%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	平成 30 年 3 月期 (連結)	平成 30 年 3 月期 (単体)
純 資 産	25,977 百万円	243 百万円
総 資 産	44,417 百万円	523 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	1,293.62 円	32,661.77 円
売 上 高	62,111 百万円	1,960 百万円
営 業 利 益	3,674 百万円	▲42 百万円
経 常 利 益	3,735 百万円	▲39 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	519 百万円	▲39 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	25.89 円	▲5,358.01 円

4. 合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併による当期以降の当社連結業績への影響は軽微です。

以 上